

平成20年度

施策評価シート

推進目標	江差町の教育の推進	部門別計画(施策)	教育委員会総体
基本事業(施策)名	教育委員会費	担当係	生涯学習課総務係
基本事業(施策)の対象	教育委員会に係る事務		
基本事業(施策)の意図	・教育委員会の意見を聞くことによる教育行政の民意を反映した計画の決定 ・教育行政に関するより深い理解を得てもらうための啓発・周知 ・教育長が教育委員会を代表して教育委員会の対外的な活動を推進(教育長交際費) ・教育、スポーツ、文化活動において優秀な成績者への顕彰をするとともに江差町の教育、文化、スポーツの発展に寄与する。		
事務事業の評価			
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性
教育委員報酬等	1,169,260	5	5
教育長交際費	123,066	5	5
教育委員会表彰	36,880	5	5
教育委員の学校訪問		5	4
教育委員と町長との懇談会		5	5
教育委員会の開催		5	5
江差町教育推進計画の策定		5	5
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1			
事務局	評価	・教育委員の学校訪問での全校実施、町長との懇談会の回数を増やすことが課題であるが、江差町教育推進計画の策定や、学校評議員・PTA会長と教育長の懇談会を新たに開催するなど優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている。	
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	
外部評価委員会の意見		・評価は妥当と認める ・学校の意見を聞く機会をより設け、及ばなかった所は今後も努力すること。	

平成20年度

施 策 評 価 シ ー ト

2

推進目標	江差町の教育の推進	部門別計画(施策)	教育委員会総体
基本事業(施策)名	事務局費	担当係	生涯学習課総務係
基本事業(施策)の対象	教育委員会事務局に係る事務		
基本事業(施策)の意図	・江差町奨学金運営委員会の開催、奨学金貸付の審査及び運営の助言 ・教育委員会の運営、事業の実施に係る事務、研修会等の出席、負担金等 ・教育委員会事務局職員に係る給料及び各種手当等		
事務事業の評価			
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性
奨学金	7,860	5	4
事務局運営費	2,241,731	5	5
職員人件費	133,920,941	5	5
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1			
事務局	評価	事務局運営に必要な経費及び教育委員会職員の人件費を支出しており、成果が上がっている。	
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	
外部評価委員会の意見		・評価は妥当と認める ・奨学金制度のよりよい充実を図り、募集枠を余さないよう努め、基準範囲の中で最大限貸付すること。	

平成20年度

施 策 評 価 シ ー ト

3

推進目標	小中学校教育(小学校)の推進	部門別計画(施策)	学校教育		
基本事業(施策)名	小学校管理費	担当係	生涯学習課総務係		
基本事業(施策)の対象	教職員住宅管理、スクールバス運行事務				
基本事業(施策)の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員住宅49戸に係る維持補修 ・公立学校共済組合からの融資により建設された教職員住宅の償還 ・江差北小学校児童のための通学バス運行 				
事務事業の評価					
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
公立学校共済組合融資住宅買受	7,211,600	5	5	5	
教職員住宅	1,245,616	5	5	4	
スクールバス委託	7,440,930	5	4	5	
江差小学校整備事業	1,228,500	5	5	5	
町内小学校の設備保守点検	3,805,704	5	5	5	
小学校営繕	1,487,480	5	5	5	
ほくでんファミリーコンサートへの支援		5	5	5	
文化公演会事業		5	5	5	
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1					
事務局	評価	・学校施設の修繕の充実、スクールバスの運行等、学校及び児童の教育環境整備が図られた。教職員住宅の整備については、全ての要望に応えることができなかった。 ・各種団体の協力で、コンサートを2回開催でき、芸術文化に触れるなど優れた取り組みがいくつかあり成果が上がっている。			
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価委員会の意見		・評価は妥当と認める ・スクールバスの効率的な活用策を町として検討できないか。 ・教職員住宅の老朽空き住宅等は町へ移管し整理を。また、維持管理を充実すること。			

平成20年度

施策評価シート

推進目標	小中学校教育(小学校)の推進	部門別計画(施策)	学校教育
基本事業(施策)名	小学校管理	担当係	生涯学習課学校教育係
基本事業(施策)の対象	小学校教育に関する学校運営及び施設管理		
基本事業(施策)の意図	<p>(全ての児童が等しく享受することができる小学校義務教育振興の確立を目指すとともに家庭・地域に信頼され、魅力ある小学校教育の充実を図る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に公務補を配置し、学校施設の日常管理を実施。 ・教職員の定期健康診断の実施及び人間ドッグ等の費用の一部負担。 ・児童の各種健診の実施。 ・授業に必要な教材・教具及び学校図書の整備。 ・学校施設の維持管理。 		

事務事業の評価

施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
公務補の配置	6,070,000	5	5	5	
各種健診	2,825,000	5	4	5	
教材教具・消耗品の整備	9,088,000	5	4	4	
学校管理	30,959,000	5	4	4	

事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)

増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1

事務局	評価	<p>・各学校の施設の維持管理に必要な公務補の設置や修繕費の負担及び光熱水費等の負担により快適な学校環境の整備に努めた。</p> <p>・教職員及び児童の健診の実施により、心身ともに充実した学校運営の実施。</p> <p>・一般授業や校外活動に必要な教材・教具及び学校運営に必要な一般備品、消耗品等を整備するとともに、学校図書の充実を図り、読書活動の推進に努めた。</p>			
	事業の方向性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価委員会の意見		<p>・評価は妥当と認める</p> <p>・学校公務補職種の特殊性にかんがみ、雇用条件の見直しを。</p> <p>・教材、教具の充実を。</p>			

平成20年度

施 策 評 価 シ ー ト

5

推進目標	小中学校教育(小学校)の推進	部門別計画(施策)	学校教育
基本事業(施策)名	小学校教育振興費	担当係	生涯学習課学校教育係
基本事業(施策)の対象	小学校の教育振興にかかる事務		
基本事業(施策)の意図	<p>〔全ての児童が等しく享受することができる小学校義務教育振興の確立を目指すとともに家庭・地域に信頼され、魅力ある小学校教育の充実を図る〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の加配やステップアップ事業を通じて個に応じた指導方法の工夫改善を実施し、個々の生徒の学力の向上を図る。 ・ADHD・LDなどの学習障害を持つ生徒に対する特別支援教育の充実。 ・運動競技などを通じ、心身ともに健康で豊かな生徒の育成。 ・低収入世帯の生徒に対する学用品費や給食費等の援助。 ・江差北小中における小中一貫教育の推進。 		
事務事業の評価			
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性
小学校教育振興事務	799,000	5	4
要保護・準要保護生徒援助	2,267,000	5	5
小学校学力ステップアップ	98,000	4	4
特別支援教育支援員配置	1,977,000	5	5
江差町特別支援教育連絡会議の開催		5	4
江差町子どもの健康づくり推進会議の開催		5	4
小中一貫教育基本構想委員会の開催		5	4
退職教員等外部人材活用事業		5	4
スクールガード推進事業		5	4
道徳教育教材整備	383000	5	4
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)			
増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1			
事務局	評 価	<p>・町内の各学校に特別支援学級が設置されているが、普通学級においても学習障害、自閉症等で学校生活及び授業において支援を要する生徒が在籍しており、支援員を配置することにより、円滑な学校・学級運営に資することができる。平成20年度においては、南が丘小学校に1名配置しており、学校からも配置の継続、増員を要望されている。</p> <p>・学力向上支援員(ステップアップ事業 道教委の委託事業 年間35時間)の配置により、教員間の協力的指導を工夫改善に取り組むことができ、児童一人一人に応じた指導を実施した。これにより基礎的・基本的な学内容の定着を図ることができ、学校からは継続が望まれている。</p> <p>・低所得世帯等への就学に要する学用品費及び給食費を支給することにより、義務教育の機会均等を図っている。</p> <p>・心身ともに豊かな児童の育成を目指すことを目的に、小体連の運営を補助した。</p> <p>・各種教育団体への補助を通じ、学校及び教職員の研修意欲を高めた。</p>	
	事業の方向性	<p>さらに重点化する</p> <p>現状のまま継続する</p> <p>見直しのうえ継続する</p> <p>事業の縮小を検討する</p> <p>休止、廃止を検討する</p>	
外部評価委員会の意見		<p>・評価は妥当と認める</p> <p>・教職員の研究活動を支援するための補助金については、減額することなく現状維持に努めること。</p> <p>・特別支援教育支援員の未配置校への配置を検討すること。</p> <p>・教職員の質、指導力の向上を図るための方策を。</p> <p>・児童の学力の向上を図るため、国、道の制度をできるだけ活用し、TTや習熟度別指導を取り入れること。</p>	

平成20年度

施策評価シート

推進目標	小中学校教育(中学校)の推進	部門別計画(施策)	学校教育		
基本事業(施策)名	中学校管理費	担当係	生涯学習課総務係		
基本事業(施策)の対象	江差中学校整備、スクールバスの運行事務				
基本事業(施策)の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している江差中学校の校舎等教育環境の整備 ・江差北中学校生徒のための通学バス運行 				
事務事業の評価					
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
江差中学校教育環境整備事業	7,386,805	5	5	5	
スクールバス委託	7,528,730	5	4	5	
町内中学校の設備保守点検	681,072	5	5	5	
中学校営繕	40,173	5	5	4	
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1					
事務局	評価	・老朽化した江差中学校の教育環境整備に新規予算を計上し、中学校からの整備要望箇所を整備し、教育環境の充実が図られ成果が上がっている。			
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・スクールバスの効率的な活用策を町として検討できないか。 ・江差中学校改築に向けた整備計画を立てること。 ・施設営繕の充実を。 			

平成20年度

施策評価シート

7

推進目標	小中学校教育(中学校)の推進	部門別計画(施策)	学校教育
基本事業(施策)名	中学校管理	担当係	生涯学習課学校教育係
基本事業(施策)の対象	中学校教育に関する学校運営及び施設管理		
基本事業(施策)の意図	<p>(全ての生徒が等しく享受することができる中学校義務教育振興の確立を目指すとともに家庭・地域に信頼され、魅力ある中学校教育の充実を図る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に公務補を配置し、学校施設の日常管理を実施。 ・教職員の定期健康診断の実施及び人間ドッグ等の費用の一部負担。 ・生徒の各種健診の実施。 ・授業に必要な教材・教具及び学校図書の整備。 ・学校施設の維持管理。 		

事務事業の評価

施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
公務補の配置	6,217,000	5	5	5	
各種健診	1,435,000	5	4	5	
教材教具・消耗品の整備	5,932,000	5	4	4	
学校管理	16,314,000	5	4	4	

事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)

増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1

事務局	評価	<p>・各学校の施設の維持管理に必要な公務補の設置や修繕費の負担及び光熱水費等の負担により快適な学校環境の整備に努めた。</p> <p>・教職員及び生徒の健診の実施により、心身ともに充実した学校運営の実施。</p> <p>・一般授業や校外活動に必要な教材・教具及び学校運営に必要な一般備品、消耗品等を整備するとともに、学校図書の充実を図り、読書活動の推進に努めた。</p>			
	事業の方向性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価委員会の意見		<p>・評価は妥当と認める</p> <p>・学校公務補職種の特殊性にかんがみ、雇用条件の見直しを。</p> <p>・教材、教具の充実を。</p>			

平成20年度

施策評価シート

推進目標	小中学校教育(中学校)の推進	部門別計画(施策)	学校教育
基本事業(施策)名	中学校教育振興費	担当係	生涯学習課学校教育係
基本事業(施策)の対象	中学校の教育振興にかかる事務		
基本事業(施策)の意図	<p>《全ての生徒が等しく享受することができる中学校義務教育振興の確立を目指すとともに家庭・地域に信頼され、魅力ある中学校教育の充実を図る》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の加配やステップアップ事業を通じて個に応じた指導方法の工夫改善を実施し、個々の生徒の学力の向上を図る。 ・ADHD・LDなどの学習障害を持つ生徒に対する特別支援教育の充実。 ・部活動などを通じ、心身ともに健康で豊かな生徒の育成。 ・低収入世帯の生徒に対する学用品費や給食費等の援助。 		

事務事業の評価

施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
中体連等出場補助	1,714,000	5	4	4	
中学校教育振興事務	104,000	5	4	4	
要保護・準要保護生徒援助	3,297,000	5	5	4	
中学校学力ステップアップ	98,000	5	4	4	
特別支援教育支援員配置	1,967,000	5	5	5	
スクールカウンセラー活用事業		5	5	5	
道徳教育教材整備	209,000	5	4	5	

事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)

増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1

事務局	評価	<p>・町内の各学校に特別支援学級が設置されているが、普通学級においても学習障害、自閉症等で学校生活及び授業において支援を要する生徒が在籍しており、支援員を配置することにより、円滑な学校・学級運営に資することができる。平成20年度においては、江差中学校に1名配置しており、学校からも配置の継続、増員を要望されている。</p> <p>・学力向上支援員(ステップアップ事業 道教委の委託事業 年間35時間)の配置により、教員間の協力的指導を工夫改善に取り組みことができ、生徒一人一人に応じた指導を実施した。これにより基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることができ、学校からは継続が望まれている。</p> <p>・低所得世帯等への就学に要する学用品費及び給食費を支給することにより、義務教育の機会均等を図っている。</p> <p>・心身ともに豊かな生徒の育成を目指し、また、保護者の負担を軽減することにより生徒が積極的に中体連や吹奏楽祭などに出場できるよう経費の一部を補助している。</p>				
	事業の方向性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>さらに重点化する</p> <p>現状のまま継続する</p> <p>見直しのうえ継続する</p> <p>事業の縮小を検討する</p> <p>休止、廃止を検討する</p>
外部評価委員会の意見		<p>・評価は妥当と認める</p> <p>・中体連経費の父兄の負担が過度にならないよう配慮すべきではないか。</p> <p>・特別支援教育支援員の未配置校への配置を検討すること。</p> <p>・教職員の質、指導力の向上を図るための方策を。</p> <p>・生徒の学力の向上を図るため、国、道の制度をできるだけ活用し、TTや習熟度別授業を取り入れること。</p>				

平成20年度

施策評価シート

推進目標	幼児教育の推進	部門別計画(施策)	学校教育		
基本事業(施策)名	幼稚園管理費	担当係	生涯学習課総務係		
基本事業(施策)の対象	幼稚園に係る運営管理、事務				
基本事業(施策)の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園への就園奨励費補助 ・江差幼稚園に対する運営費の一部補助 ・幼稚園教諭の出張、休暇等の際の代替教諭の雇用 ・あすなる幼稚園事務(園長の報酬、運営に係る経費、施設の維持及び管理に係る経費、研修会等の参加)に係る経費 				
事務事業の評価					
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
幼稚園管理	4,809,695	5	4	4	
幼稚園代替教諭	209,100	5	5	5	
私立幼稚園就園奨励費補助金	1,957,800	5	5	4	
私立幼稚園運営補助	513,000	5	5	5	
幼稚園体験入園(未就園児対象)		5	5	5	
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1					
事務局	評価	<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園への運営費補助及び幼稚園就園奨励費補助金を支出し、幼稚園の安定的経営、保護者の負担軽減が図られた。 ・あすなる幼稚園に係る運営体制を維持し、幼児教育の充実が図られた。また、新たに未就園児を対象に、幼稚園体験入園を開催するなど、新しい取り組みがあり、成果が上がっている。 			
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・現在の財政状況を考え、経費削減を念頭においた認定こども園の検討を。 			

平成20年度

施 策 評 価 シ ー ト

10

推進目標	家庭・地域の教育力の推進	部門別計画(施策)	学校教育		
基本事業(施策)名	奨学金貸付事務	担当係	生涯学習課総務係		
基本事業(施策)の対象	奨学金の貸付				
基本事業(施策)の意図	・江差町に住所を有する者の子女で、高校、高等専門学校及び大学に進学を希望するも経済的理由により就学困難な者に対し、学資を貸与し、もって有能な人材の育成と確保を図る。				
事務事業の評価					
施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
奨学金貸付	3,106,000	5	4	4	
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1					
事務局	評価	・新規貸付については、就学に必要な奨学金を貸付し、保護者の負担軽減を図ることができたが、若干の貸付枠があまった(予算:大学3名、高校4名のところ、大学2名、高校2名)。 ・継続貸付者(大学等5名、高校等4名)への奨学金を貸付。 ・償還金の滞納整理が思うように進まない課題がある。			
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価委員会の意見		・評価は妥当と認める ・未納対策を強化し、滞納を極力減らす努力を。			

平成20年度

施策評価シート

推進目標	明るい未来を目指し、子ども達の夢を育む青少年教育の充実	部門別計画(施策)	社会教育
基本事業(施策)名	社会教育総務費、生涯学習推進費	担当係	生涯学習課社会教育係
基本事業(施策)の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・江差の特色を生かした体験活動の推進 ・青少年健全育成のための安全安心な環境整備 		
基本事業(施策)の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の自然や文化、歴史に感動する学習活動、体験機会の拡充 ・各種団体、組織などの活動を活用した体験、世代間交流機会の拡充 ・家庭、学校、地域が一体となった青少年健全育成活動の充実 ・ふるさとの一員として郷土愛を実感できる機会の拡充 		

事務事業の評価

推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
	社会教育総務費、生涯学習推進費事業(シート 11~13)	4,729,318				
1-1	冒険王クラブ、学校への芸術家派遣事業、生涯学習バス運行など		5	5	5	
1-2	子ども会百人一首大会、船と友情の旅派遣、江差町少年の主張など		5	5	5	
2-1	江差町青少年健全育成会議、校区推進活動支援、学校地域支援本部事業など		5	5	4	
2-1	成人式・新成人を祝う会開催など		5	5	5	

事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)

増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1

事務局	評価	<ul style="list-style-type: none"> ・少年教育は、江差の宝である民謡「江差追分」を小・中学校全ての学校で学習し、郷土愛を育む授業を展開していることや、水泳やスキー学習といった地域の特色を生かした授業を実施している。 ・いじめ問題や不審者対策等については、江差町青少年健全育成会議と連携して、子どもの見守り活動やあいさつ運動を積極的に取り組んでいる。 ・青年教育は、町外に多くの青年層が進学や就職で町外に流出している中で、成人式等に参加・交流することで、ふるさと江差の良さを再認識できる機会を提供している。 ・少年や青年を取り巻く環境は、時代の波とともに著しく変化し、今後においてもその時代に合致した学習の提供や環境整備を引き続き積極的にとり進めなければならない。 				
	事業の方向性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・成人式の内容もマンネリ化しているので、民間活力を導入するなど実施方法の工夫を ・目標達成度を上げるためにも、各種事業の募集方法を検討し、活動してみたくするような周知をし、参加者を増やす努力を。また、学校の学年レク等に取り入れてもらうため、提供できるメニュー等を作成し、保護者、先生にPRしては。 				

平成20年度

施 策 評 価 シ ー ト

12

推進目標		活気があり、人々が支え合い安心して生きる成人教育の充実		部門別計画(施策)		社会教育	
基本事業(施策)名		社会教育総務費、生涯学習推進費		担当係		生涯学習課社会教育係	
基本事業(施策)の対象		<ul style="list-style-type: none"> ・現代的課題に対応する学習活動の拡充 ・地域住民が支え合う学びあう地域活動への参加 					
基本事業(施策)の意図		<ul style="list-style-type: none"> ・多様化、高度化する学習ニーズに応える学習、活動環境の充実 ・地域づくりを促進するための学習機会と広報、啓発活動の充実 ・中高年、高齢者の学習機会、世代間交流機会、社会参加の充実 ・ボランティア活動への支援 ・協働のまちづくりの実践 ・地域間交流、国際交流の推進 					
事務事業の評価							
推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考	
	社会教育総務費、生涯学習推進費事業(シート 11～13)	4,729,318					
1-1	文化協会・体育協会活動支援、自主活動支援		5	5	4		
1-2	広報・インターネット活用		5	5	3		
1-3	シニア江差学園、江差スクールの開催		5	4	4		
2-1	町内会、各種ボランティア活動との連携		5	5	3		
2-2	運動公園整備、子どもの居場所づくり、江差学など		4	4	4		
2-3	近隣町との連携、国際交流協会の支援		4	2	4		
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1							
事務局	評価	<p>・高齢者教育は、主にシニアカレッジ江差学園を通して実施している。1年を通じて、生涯学習を目的としたカリキュラムを設定しながら、学習している。学習の成果発表の場として、自らが学んだことを学園祭を通して、地域に還元している。また、世代間交流を通して、おはじきやお手玉等の昔遊びを小学生と一緒に体験し、少年教育にも貢献している。</p> <p>・一方で成人教育を提供する場が少ないことや社会教育関係団体のデータ更新がなされてなく、今後において活動状況を把握することや社会教育関係団体の一覧を整理し、情報提供に努めることが求められている。</p>					
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・現代社会に対応するために、インターネット(HP)の更新をスムーズに ・国際交流を強化するため、留学生受入れホームステイ先の確保のPR、周知を ・社会教育委員等を有効活用し、各事業を精査し、より良い事業にするためアイデア等を出してもらい、活動の強化を図ること 					

平成20年度

施策評価シート

13

推進目標		子育てに喜びを感じ、成長に感動できる家庭教育の充実		部門別計画(施策)		社会教育	
基本事業(施策)名		社会教育総務費、生涯学習推進費		担当係		生涯学習課社会教育係	
基本事業(施策)の対象		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成、安心安全なまちづくりの推進 ・親子の絆を深める子育て支援の充実 					
基本事業(施策)の意図		<ul style="list-style-type: none"> ・全ての町民が参加して行う安心安全なまちづくり活動の推進 ・社会教育施設及び公共施設を活用した子どもの居場所づくり ・家庭、学校、地域の教育力向上 ・家庭の教育力を高める学習機会の充実 ・関係団体、組織と連携した子育て支援環境の充実 					
事務事業の評価							
推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考	
	社会教育総務費、生涯学習推進費事業(シート 11~13)	4,729,318					
1-1	安全安心見守り活動、青色回転灯パトロール車配置など		5	5	4		
1-2	図書館との連携、公共施設利用の子ども居場所づくりなど		5	3	3		
1-3	学校、PTAとの連携		5	5	4		
2-1	親子交流(グリーンフェスティバル、そば打ち体験)、家庭教育講演会						
	江差町PTA研究大会		5	5	4		
2-2	子育て支援(学校教育、町民福祉課)連携の取り組み		5	3	3		
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1							
事務局	評価	・学校と教委連携の下、「早寝、早起き、朝ごはん」の取り組みを推奨し家庭教育の向上に努めている ・江差町青少年健全育成会議と連携を図りながら、安全安心なまちづくりを推進している。また、家庭の教育力を高める学習機会の充実において、子どもを有害サイトから守るための講演会も実施した。 ・また、家庭の教育力向上のために、読み聞かせサークル、江差町PTA連絡協議会、江差町消費者協会、江差町食生活改善推進協議会など、様々な団体が自主的に活動し、成果をあげている。 ・子どもの居場所づくりについては、場所の確保、人材の確保の課題が残されており、対象児童の把握や地域の連携について検討していく。					
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・子どもの居場所づくりについて、退職教員がついて昔の寺子屋みたいなこと(勉強、遊び)はできないか。将来的な子どもの居場所づくりを検討しては ・子どもの遊べるラフな場所、オープンに見える場所の確保を ・お年寄り子どもが交流できる場所を 					

平成20年度

施策評価シート

推進目標	学び続け、自らを高め、明日を拓く図書館活動の充実	部門別計画(施策)	社会教育
基本事業(施策)名	図書館機能の向上・利用促進	担当係	図書館図書館係
基本事業(施策)の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料整備 ・全ての世代・全域に対するサービスの向上 ・家庭教育への支援など社会教育活動の充実 		
基本事業(施策)の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・資料・情報の収集、学習支援・レファレンスの充実 ・図書館運営の充実、学校との連携 ・通年全域サービス、子どもの読書環境整備 ・高齢者向けサービスの充実 ・保健事業・子育て支援事業との連携、サークル活動支援 		

事務事業の評価

推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
	図書館費事業	3,272,451				
1-1	図書購入など		5	4	4	
1-2	相互貸借、レファレンス業務推進など		5	4	4	
1-3	広報活動、テーマ展示、クリスマス会など		5	4	3	
1-4	学校貸出、学校訪問読み聞かせなど		5	4	4	
2-1	移動図書館車運行、地域配本所		5	4	4	
2-2	ブックスタートフォローアップ		5	4	4	
2-3	大活字本整備、拡大読書機		5	4	3	
3-1	ブックスタート事業、絵本読み聞かせ		5	4	4	
3-2	読み聞かせ会		5	5	4	

事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)

増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1

事務局	評価	<p>・住民の学習要求に応えるため移動図書館車の路線変更などを実施。また、図書館でのテーマ展示を行い利用者の促進が図られた。不足図書は相互貸出により対応したため、即時の需要に十分に答えられていない部分があるものの、図書館機能を発揮するための工夫がされている。</p> <p>・ボランティアの積極的な活動により家庭教育・学校教育との連携が進んでおり、さらに人材の養成と研修が必要である。</p>				
	事業の方向性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>さらに重点化する</p> <p>現状のまま継続する</p> <p>見直しのうえ継続する</p> <p>事業の縮小を検討する</p> <p>休止、廃止を検討する</p>
外部評価委員会の意見		<p>・評価は妥当と認める</p> <p>・図書館から学校に貸し出した図書を児童生徒に貸し出しできるようにできないか</p> <p>・移動図書館車を利用し、図書館の利用増を図る方策を</p> <p>・年々図書購入費が削減される中、町民から不要になった図書の寄贈や民間の協力を得た蔵書の確保を</p>				

平成20年度

施策評価シート

15

推進目標		文化を高め心豊に生きる芸術文化活動の充実		部門別計画(施策)		社会教育	
基本事業(施策)名		文化会館管理費・文化振興費		担当係		生涯学習課文化会館管理係	
基本事業(施策)の対象		<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創作・発表機会の充実 ・芸術文化に親しむ機械の拡充 ・芸術文化環境の整備充実 					
基本事業(施策)の意図		<ul style="list-style-type: none"> ・町民芸術文化活動への支援 ・芸術文化を活用した交流機会の充実 ・舞台芸術など鑑賞機会の充実 ・大規模コンベンションなど積極的な誘致 ・芸術文化環境の管理運営 ・施設設備の充実 					
事務事業の評価							
推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考	
	文化会館管理費・文化振興費事業	23,016,297					
1-1	文化協会の運営、加盟団体への活動支援補助		5	4	4		
1-2	みちくさ事業		4	4	3		
2-1	北電ファミリーコンサート、文化祭舞台発表、ピアノ発表など		5	4	4		
2-2	全道小学校長教育研究大会、江差追分全国大会など開催		4	4	3		
3-1	施設管理運営費		5	3	3		
3-2	施設の保守点検		5	4	3		
事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能) 増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1							
事務局	評価	<ul style="list-style-type: none"> ・町民文化祭の開催や加盟団体及び町民による自主的発表の場として、みちくさギャラリー、みちくさコンサートを実施。利用は定着しているがマンネリ化となってきた。また、団体の高齢化や新規加入者が少ない ・施設は築19年経過し、老朽化が進み、特に音響照明、空調、電気設備が改修を要する状況である。財政事情により緊急度の高いものから維持補修を実施し、場の提供に努める 					
	事業の方向性		さらに重点化する				
			現状のまま継続する				
			見直しのうえ継続する				
			事業の縮小を検討する				
			休止、廃止を検討する				
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・施設設備等の維持補修に予算を計上し、適正な維持管理に努めること ・芸術文化事業(コンサート等)の宣伝が乏しいので、広く町外等から集客するような工夫を(HP等の利用等) 					

平成20年度

施策評価シート

16

推進目標		ふるさとの自然と貴重な文化遺産を未来に伝える文化財・博物館活動の充実		部門別計画(施策)		社会教育	
基本事業(施策)名		文化財保護費		担当係		生涯学習課地域文化係	
基本事業(施策)の対象		<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保存と伝承 博物館活動の充実 					
基本事業(施策)の意図		<ul style="list-style-type: none"> 自然と貴重な文化遺産を未来に伝える文化財・博物館活動の充実 先人より受け継いできた文化財・郷土芸能などの保存・伝承 学校や関係団体などと協働しながら、博物館施設で行う資料の収集・保管、調査・研究、展示、教育普及などの充実 					
事務事業の評価							
推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考	
	文化財保護費事業	10,653,098					
1-1	中村家など文化財施設の公開、維持管理		5	4	4		
1-2	学校への指導者派遣など		5	5	4		
1-3	開発行為調整・開陽丸遺跡の保存など		5	4	3		
1-4	町内文化財調査、現状把握など		5	5	4		
1-5	ふるさと発見事業など		5	4	3		
2-1	寄贈受入れ、開陽丸遺物台帳整備など		5	4	5		
2-2	所蔵資料・横山家文書調査、研究など		5	5	4		
2-3	企画展「鷗島」「昔の暮らし道具展」など		5	5	4		
2-4	笹餅を作ってみよう、古文書購読、郷土誌講座開催		5	4	4		
	地域素材の教材化、仮称江差学						
<p>事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)</p> <p>増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1</p>							
事務局	評価	<ul style="list-style-type: none"> 文化財建造物の公開を継続し、指定文化財の保存・伝承についての松寶丸の修復等、一定の成果が見られた 「収集・保管」「調査・研究」「展示」「教育・普及」の各活動を相関的に組み合わせ、機能的な活動ができた。特に学校教育との関わり合いにおいて、郷土への理解を深める特徴ある活動ができた 					
	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する 					
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> 評価は妥当と認める 開陽丸遺物を収納している、旧技能開発センターが老朽化しているので、年次計画等を立て、保管場所を検討する時期ではないか 郷土への理解を深める教育などの町民を募集して行う事業は、参加者を増やすための広報、周知の工夫を 					

平成20年度

施策評価シート

推進目標	健康で楽しく、さわやかに生きる生涯スポーツの充実	部門別計画(施策)	社会教育
基本事業(施策)名	保健体育総務費、体育施設費	担当係	生涯学習課社会教育係
基本事業(施策)の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの環境整備・充実 		
基本事業(施策)の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・各時期に応じたスポーツの普及 ・地域の特色を活かしたスポーツの普及 ・学校体育授業及び部活動への支援 ・スポーツ活動の指導体制確立とスポーツ団体の育成 ・スポーツ施設の管理、運営 ・スポーツ施設の有効活用 		

事務事業の評価

推進計画該当項目	施策目的のための事務事業	事業コスト	必要性	経済・効率性	目的達成度	備考
	保健体育総務費、体育施設費事業	13,521,451				
1-1	スイミングスクール、スキーレッスン、管内スポーツフェスティバル協まつり、学年レク支援など		5	5	4	
1-2	江差ヨット大会、宮様歩くスキーなど		5	5	4	
1-3	スキーレンタル、スポーツ少年団員交流など		5	5	4	
2-1	体育指導委員の会議、体育協会支援、トップアスリート派遣指導事業など		5	3	4	
2-2	運動公園などスポーツ施設の管理運営		5	5	4	
2-3	学校体育館開放、マナビック使用補填		5	5	4	
	学校給食センター負担金	35,812,000	5	5	5	

事業評価欄の記載例 (尚、特記事務事業については、同様式にて添付可能)

増加・寄与している場合 5 概ねできている場合 4 できている場合 3 あまりできていない・減少の場合 2 できていない・かなり減少の場合 1

事務局	評価	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの体力低下が叫ばれる中、地域の特性を生かした水泳スクールやスキーレッスンを始め、多くの児童が参加しスポーツに興味を抱くカリキュラムを提供している ・体育協会やスポーツ少年団加盟団体においても、主体的に運営され、健康維持などにも努めている ・家庭教育と運動し、町内会が主体的に運動公園内にある手作りパークゴルフ場を完成させるため、ボランティア活動を通して、地域コミュニティの確立を醸成したことや普通救命講習会(AED講習)も実施し、救命法も学んだ。 ・一方ライフスタイルが多様化する中で、多種多様なスポーツや健康づくりの気運を高めるための取り組みが不足しており、町民一人ひとりが健康づくりをできるように積極的に情報提供することが必要である。 				
	事業の方向性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する
外部評価委員会の意見		<ul style="list-style-type: none"> ・評価は妥当と認める ・町民プールも老朽化が進んでいるので、適正な維持管理を ・各団体、各事業所単位でのAED講習機会の提供を 				